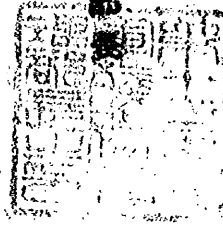


習比總第四號

整理業務上の連絡に關する件

昭和二十一年十二月二十日

第十四方面軍總務部



第一復多局史実部 殿

先般比發總第十八號（本年十一月十一日附）を以て整理業務に關し御援助方御願ひ申上げました所貴重なる資料の送付或は直接連絡者の派遣等種々御高配を賜はり誠に感謝に堪えません

扱最近復員廳及當留守業務局の一未歸還者等の調査整理に關する規定が各々整備せられて、整理業務に關する各關係官署の有機一体的活動が強調せられ且促進せられつゝある事は誠に御同慶に堪えない次第であります。作爲し目下之が實行に邁進しつゝあります。

左に當部現況の概要をお知らせ致しますと共に當部業務遂行に御協力御援助方御願ひ申上げます。

35

2029

一 現況

1、第二期（三月十一日）業務実行の具體的計画

別冊留比線路三線の如し

本計画は請殺の状況により變化するとを予期するも参考の爲送附す、尚地方世話部への當部職員派遣に方りては別個に其の都度豫め連絡致すべきに付御記憶相成度

2、比島方面各兵團別業務處理進捗状況

別紙第一の如し

3、第十四方面軍業務處理部構成表別紙第二の如し

二 御取返連絡事項

1、動員、召集、補充、輸送等に関する資料を御送付相成度

各留守部隊より差出されたる補充群の集積補充要員

備要員、昭和十九年後半期以降に於ける現役徵集者等

中比島向のもの（陸送途中戦況に基き比島軍に帰属せら

れたるものを含むの状況に關し

(印) 人員數（將校、下士官、兵別）及要員區分

(回) 入營せる部隊及時期並に其の後の動靜の概要

(ハ) 屯營出發時期及出發時の人員數

(ニ) 船舶輸送

乗船地、船名、輸送指揮官名、出港時期、上陸後等

を成るべく詳細に

尙復員者等に就き調査の結果判明しあれば右の外

(ホ) 船舶事故の有無

有れば遭難の状況（場所、死亡者數、生存者數等）

(ヘ) 上陸の地點、時期

(ト) 上陸後の配屬先及配屬の時期、場所

(ヲ) 爾後の状況等

以上の資料の受領希望時期 二月中旬頃迄

緊急補充要員、整備要員等の氏名及動靜等に關する資料を御

送付相成度

前項補充要員に内地を出発せる人員の氏名（階級、生年月日

本籍地、留守待官者住所氏名等共一及其の後に於ける各個人
の動靜に關し列明せる事項とす

右資料の受領希望時期 二月下旬迄

歸還者名簿作製資料を御送付下され度

本年八月（含まず）以前に比島方面より歸還せる者の氏名階
級、生年月日、本籍地、本屆部隊共一を成るべく速に御通報
相成度 當部は右人名の過半数を未だ掌握しおらざる爲近く
開始すべき部隊認定處理に大なる支障を來す實情に有之本件
は既に比島總第一八號（十一月十一日附）にて御願ひせし所
なるも重ねて特に御依頼申し上げる次第なり
、各地方に於ける集合整理の結果を御通報願度
連絡局若くは世話部門長の許に處理困難なる臨時漏成部隊等
の關係者を業め集合整理を實施せられある向聞き及ぶに就て
は之が成果（比島關係のもの）は成るべく詳細に御通報願度

4、左の参考資料を送付す

(1) 第十四方面軍軍隊区分表

附録第一 隷下部隊一覽表

附録第二 臨時編成部隊一覽表

附録第三 整理後部隊区分一覽表

(2) 第十四方面軍（陸島方面）各兵團行動要綱要圖

(3) 運糧船舶状況（比島關係）一覽表

報告先 留守隊務課

通達先 各艦務局、海支隊、各地方世帯部

参考 艦内各部課

部隊別

各兵團別業務進捗状況表

昭和21.12.1 資料
資料: 陸軍省 陸軍部

軍	兵團	總兵力	損害(推定)		處理済 死亡者数	未處理 百分比
			割合	兵力		
35A (尚)	直轄部隊	3,100	80	2,500	930	63
	11D(三)	17,900	90	16,100	1,150	93
	10D(豹)	17,400	80	13,400	4,900	54
	100D(據)	13,400	10	7,000	5,800	17
	102D(抜)	15,800	70	12,000	2,900	76
	54B ₃ (款)	4,000	80	3,200	1,500	53
41A (武)	直轄部隊	15,200	70	10,600	2,600	76
	8D(杉)	16,200	50	8,100	1,900	76
14 HA (尚 武)	直轄部隊	54,600	70	38,200	11,600	70
	1D(玉)	12,200	95	11,600	3,000	74
	10D(鐵)	13,400	90	12,100	4,900	60
	19D(虎)	13,200	60	7,900	6,200	20
	23D(旭)	23,800	50	11,900	3,700	69
	26D(泉)	15,100	70	10,500	1,300	89
	103D(駿)	14,100	30	4,200	2,700	36
	105D(勤)	14,300	50	7,200	2,400	67
	27D(擊)	10,900	85	9,300	3,100	67
	55B ₃ (管)	3,500	97	3,400	2,200	35
58B ₃ (盟)	7,800	60	4,600	2,900	37	
61B ₃ (鎧)	4,500	3	130	112	14	
68B(星)	5,900	98	5,800	2	100	
不明	53,700	90	48,300	0	100	
合計		350,000	69	248,530	65,594	平均 69

摘要

1. 總兵力、留學名簿記載、概数、損害率、推定=依り
2. 兵団個中不明、留學名簿=記載=人員数ヲ示ス
3. 死亡者ハ公報發送済15/1及ヒ本轄地不明處理済死亡者合計(概数)
4. 損害兵力数=收容後ノ死亡者等ヲ含マズ
5. 本表ハ地上兵力ノ示シ、航空船舶ヲ含マズ
6. 本表ハ目下尚検討中ニシテ将来相當変更アルコトヲ示ス

第十四方面軍職務整理部 編成表

昭和二十一年三月

部長	課長	班別	班長	班員
	文書課	總務班	班長 北山三千夫	班員 川島威博、前田國雄、菊池有勝郎、福原忠次郎、平山和子、遠藤和子、吉田慶子
	庶務班		班長 柏井秋久	班員 三宅一松、高橋健史、田中廣吉、佐々木秀雄、花屋重夫、積田七子、黒川蝶子、木下和子、加藤信子、藤田貞作、河原進彦、佐野七子、片岡孝子、平木孝子、加田木登久子、瓜生正一、秋山俊生、雨宮鈴子、我妻鷹子、六辻寺尚子、水野千恵子、梅沢英司、中野正二、山本豊吉、下里中、吉田千代子、梅沢英司、大屋善夫、松崎岩夫、深田昭、篠垣千恵子、柳田千恵子、柳田千恵子、中村良夫、川島、岩崎長、高橋信夫、長谷川三郎、富田武、中野貞子
	情報班		班長 藤岡治一	班員 藤岡治一、青森敬明、石野三子、高橋満、植野浩、藤代清吉、安倉夜子、花島恒子、白川小
	書類班		班長 天明藤吉	班員 西川清、齊藤克己、神尾正一、藤代清吉、菅原節子、古川トヨ、高橋謙一、早船心み、鈴田福子
	人事班		班長 泉原和重	班員 田邊慶泰、島山五郎、布施章、池野幸子、小川松枝、島田義治
	功績班		班長 小出晏	班員 野口義夫、古山時夫、押尾善久、江大屋玉子、淺野和子
	公報班		班長 小野守憲	班員 小野守憲、藤井善一、森幸夫、山崎さく、菅沼栄子、三村文雄、安井雄、齋藤止利、石浜米子、樋口さみ、石毛、長谷川勇、館林武、清沢初枝、湯辺照子、安、石田興治郎、中村房子、佐藤和子、増子祇子
	經理班		班長 三宅一松	班員 江沢一男、安忍康藏、藤井宏彦、木村吉太郎、関谷小一、西村道子、森川重子
	附		高橋健三	
	調理班		班長 上田瑞一郎	班員 飯思善郎、大和忠雄、滝沢幸子、木村よし、霜崎弘、田村三子、長島隆子、伊藤芳枝、川田寅吉、伊藤ギミ、後藤志子、柴野武雄、浪田満、下美都子、木村とし、石神正子、藤島功、伊藤賢治、片岡美代子、清水朝、木島敏治、伊藤賢治、片岡美代子、海宝良子
	整理班		班長 権澤忠吉	班員 柏沢安、山崎信雄、八木光雄、平尾初夫、高木萬太郎、高野輝彦、中野信芳、佐々木信子、望谷才次郎、高島良助、黛春雄、高橋みどり、秋原直吉、中村稔、水内昌良、川島清正、佐野良樹、佐藤英一、大門敬郎、佐野良樹、佐藤友正、佐藤勇吉、守屋隆次、柳正義、齊友正、佐藤木、宇野隆次、柳正義、齊友正
	附		班長 村松忠雄	
	回答班		班長 輝次寅吉	班員 林幸一、河念秀一、南坂佐同、清水長太郎、高野樹枝、佐藤友正、内宮治子、相沢勳、田中達夫、池田二郎、高田山勝子、塚本祥子、加藤ノノ、佐藤友正、北井清、川城孝子、杉本祥子、大島原喜、清宮みどり、杉本祥子、長谷川一家、山崎博通、木幡清、金本信太郎、大島照子、上沖光枝、廣田みどり、山崎博通、木幡清、金本信太郎
	附		班長 福本進	
	臨		班長 高橋政一	
	尚武班		班長 清川均善	
	振武班		班長 岸田相吉	
	尚武班		班長 佐藤正三	
	振武班		班長 中田良子	

史訓

保岩は史訓の深には

留比總第四號

整理業務上の連絡に関する件

昭和二十一年十二月二十日

第十四方面軍總務部部長

第一復名高

總務部長

殿

業務

先般比總總第十八號（本年十一月十一日附）を以て總務業務に關し御援助万御願ひ申し上げました所實取なる資料の送付或は直接送給者の派遣等種々御高配を賜はり誠に感謝に堪えません

最近復員廳及當留守務寮周の「未歸還者等の調査整理に關する規定」が各々整備せられて、整理業務に關する各關係官署の有機一體的活動が強調せられ且促進せられつゝある勢は誠に御同僚に堪えたい次第でありまして當部は主として右規定に適合的に業務遂行の具體的計画を作為し目下之が實行に邁進しつゝあります

左に當部現況の概要をお知らせ致しますと共に當部業務遂行に御援助御援助万御願ひ申し上げます



一 現況

左記

1、第二期（至三月卅一日）業務実行の具體的計画

別冊留比總領事館の如し

本計画は諸般の状況により變化あることを予期するも、形勢の爲送附す、尙地方世話部への當部職員派遣に力りては別備に其の都度諒め連絡致すべきに付御記職相成度

2、比島方面各兵團別業務感與進捗状況

別紙第一の如し

3、第十四方面軍業務整理部編成表別紙第二の如し

二 御取立連絡事項

1、動員、召集、補充、輸送等に關する資料を御送付相成度

各留守部隊より差出されたる補充書（緊急補充要員、整

備要員、昭和十九年後半期以降に於ける現役徵集者等）

中比島向のもの（輸送途中職況に基き比島軍に轉属せら

れたるものを含むの状況に關し

(イ) 人員數（將校、下士官、兵別）及要員區分

(ロ) 入營せる部隊及時期並に其の後の動靜の概要

(ハ) 屯營出發時期及出發時の人員數

(ニ) 船舶輸送

乗船地、船名、發送指揮官名、出港時期、上陸陸等

を成るべく詳細に

回復員者等に就き調査の結果判明しあれば右の外

(ホ) 船舶事故の有無

有れば遭難の状況（場所、死亡者數、生存者數等）

(ヘ) 上陸の地點、時期

(ト) 上陸後の配屬先及配屬の時期、場所

(チ) 爾後の状況等

以上の資料の受領希望時期 二月中旬頃迄

2、緊急補充要員、送附要員等の氏名及動靜等に關する資料を御

送付相成度

前項補充要員に内地を出發せる人員の氏名（階級、生年月日

本籍地、留守總當者住所氏名等共し及其の後に於ける各個人
の動靜に關し判明せる事項とす

右資料の受領希望時期 二月下旬迄

歸還者名簿作製資料を御送付下され度

本年八月(含まず)以前に比島方面より歸還せる者の氏名階
級、生年月日、本籍地、本屬部隊共)を成るべく速に御通報
相成度 當部は右人名の過半数を未だ掌握しむらざる爲近く
開始すべき部隊認定處理に大なる支障を來す實情に有之本件
は既に比島總第一八號(十一月十一日附)にて御願ひせし所
なるも重ねて特に御依頼申し上げる次第なり

各地方に於ける集合整理の結果を御通報煩度

連絡局若くは世話部調整の許に處理困難なる臨時編成部隊等
の關係者を集め集合整理を實施せられある向聞き及ぶに就て
は之が成果(比島關係のもの)は成るべく詳細に御通報願度

4、左の参考資料を送付す

(1) 第十四方面軍軍隊区分表

附録第一 隷下部隊一覽表

附録第二 臨時編成部隊一覽表

附録第三 管理職階区分一覽表

(2) 第十四方面軍（比島方面）各兵團行動進路要圖

(3) 進路経路状況（比島方面）一覽表

報告先 留守隊務課長

通達先 各連隊員、南支隊、各地方世帯部

参考 局内各部隊

別紙第一

各兵團別業務進捗状況表

昭和24.12.31現在
第100師団業務進捗状況

軍	兵團	總兵力	損害(推定)		處理済 死亡者数	未處理 百分比
			百分比	兵力		
354 (尚)	直轄部隊	3,100	80	2,500	930	63
	11D(三)	17,900	90	16,100	1,150	93
	10D(豹)	17,400	80	13,400	4,900	54
	100D(據)	13,400	10	7,000	5,800	17
	102D(板)	15,800	70	12,000	2,900	76
	54B ₂ (萩)	4,000	80	3,200	1,500	53
41A 振武	直轄部隊	15,200	70	10,600	2,600	76
	8D(杉)	16,200	50	7,100	1,900	76
14 HA (尚 武)	直轄部隊	54,600	70	38,200	11,600	70
	1D(玉)	12,200	99	11,600	3,000	74
	10D(鐵)	13,400	70	12,100	4,900	60
	19D(虎)	13,200	60	7,900	1,300	20
	23D(旭)	23,800	50	11,900	3,700	67
	26D(皇)	15,100	70	10,500	1,300	89
	103D(颯)	14,100	30	4,200	2,900	31
	105D(勁)	14,300	50	7,200	2,400	67
	2TD(警)	10,900	85	9,300	3,100	67
	55B ₂ (管)	3,500	77	3,400	2,200	35
	58B ₂ (盟)	7,800	60	4,600	2,900	37
	61B ₂ (鐵)	4,500	3	130	112	14
	68B(星)	5,900	98	5,800	2	100
	不明	53,700	90	48,300	0	100
合計		350,000	69	248,530	65,594	平均 61
摘要	1. 總兵力、損害率等係記載概数、損害率は推定依り 2. 兵団欄中不明ハ留字名簿ニ記載ト人員数ヲ示ス 3. 死亡者ハ公報發達済ハ及ビ本轄地不明處理済死亡者合計(概数) 4. 損害兵力数ハ收容後ノ死亡者等ヲ含マズ 5. 本表ハ地上兵力ノ示シ航空船舶ヲ含マズ 6. 本表ハ目下尚檢計中ニシテ将来相當変更アルコトヲ示ス					

第十四方面軍業務整理部編成表

部長

課長

班別

二級事務班

三級事務班

雇傭

備

在

部

部		課		班		班長		班員	
文書課		庶務		情報		書類		人事	
功績		公報		整理		附		調製	
整理		附		回答		附		編	
武		武		振		振		振	
班長		班長		班長		班長		班長	
北山三平夫		柏井秋久		天朋勝吉		小出展		桑原和重	
川島威伸		三宅一松		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
前田好一		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
永瀨國雄		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
藤原忠次郎		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
菊地有勝郎		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
五ノ山 隆		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
吉田愛子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
佐々木秀雄		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
花見里夫		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
黒川蝶子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
木下和子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
片岡孝子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
我妻鷹子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
吉田千代子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
水野千恵子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
梅沢英子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
宮崎津金		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
富田 武		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
中村貞子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
白川小み		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
島田義治		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
浅野和子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
菅沼栄子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
樋口み		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
津田照子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
増子松子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
森川童子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
西村道子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
滝沢幸子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
長島隆子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
伊藤芳枝		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
柴野武雄		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
石神正朝		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
清水良子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
海宝良子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
平忌和夫		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
中村信子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
佐々木信子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
高橋みどり		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
高橋三代		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
川島清子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
佐野良樹		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
齊藤 正		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
内宮治子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
佐々木未枝		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
高橋山勝子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
森田英子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
川島清子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
杉本祥子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
山崎博通		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
木幡 清		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
金木信太郎		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
上中光枝		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
大崎照子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
廣田みどり		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
江塚保則		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
佐々木信子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
高小し子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
菅原道子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
中田良子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
中村卯一		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
木村正三		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
佐々木信子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
中村卯一		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
菅原道子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
中田良子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
菅原道子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	
中田良子		高橋仁史		高橋仁史		高橋三三		高橋三三	